



2019
09
No.720

宮崎の海産物消費の為に各地で奮闘する



「2019イセエビいただきマンス」知事表敬訪問



九州地区漁青連会長会議



佐多対空射撃場視察

CONTENTS

FISHING POLITICS

漁政



2019年8月属人水揚げ表

2019年8月末漁業生産統計

FISHERY MANAGEMENT

組織経営情報



初級職員研修(簿記研修)

EVENT INFORMATION

イベント情報



「2019イセエビいただきマンス」で
知事表敬

FISHERIES GO-OPERATIVE

漁連情報



2019年度第3回理事会
2019年度第2回監事会

FISHERIES EXPERIMENT

水産試験場



沿岸漁業の収益向上のための
操業形態構築に関する調査研
究について
一経営流通部一

RELATED ORGANIZATION

関係機関



令和元年度九州地区
漁青連会長会議の開催

佐多対空射撃場視察
北浦、島浦町中型旋網漁業船主全体会議

8月の動き(漁連)・8月の動き(県関係)



水産宮崎ダウンロードサービス

※必要な方はコチラから A4 サイズで出力出来ます。



2019年8月属人水揚げ表

区分 漁協名	8月分			8月末累計			前年同月末との比較					
	数量 t	金額 千円	魚価 円 /kg	数量 t	金額 千円	魚価 円 /kg	前年8月末累計			増減		魚価 対比 %
							数量 t	金額 千円	魚価 円 /kg	数量 t	金額 千円	
北浦	3,378	215,309	64	41,834	3,055,588	73	32,031	2,023,275	63	9,803	1,032,313	15.6
島浦町	437	109,236	250	8,197	1,429,498	174	7,506	1,091,499	145	691	337,998	19.9
延岡	21	7,492	352	562	223,504	398	176	124,120	707	386	99,384	-43.7
延岡市	61	11,761	192	714	328,768	460	696	318,472	458	18	10,295	0.6
庵川	71	29,563	415	854	474,698	556	734	437,822	596	119	36,876	-6.7
門川	9	8,276	903	110	58,666	533	184	142,034	771	-74	-83,367	-30.8
日向市	109	97,444	895	2,750	2,173,364	790	2,368	1,893,847	800	382	279,517	-1.2
都農町	11	10,908	1,003	260	214,157	824	246	219,774	895	14	-5,616	-8.0
川南町	96	90,511	943	1,623	1,487,722	917	1,402	1,301,721	928	221	186,001	-1.2
一ツ瀬	7	4,609	683	76	50,377	659	79	55,385	701	-3	-5,008	-5.9
檉浜	2	1,574	714	103	29,787	290	76	25,827	338	26	3,960	-14.4
宮崎	33	12,865	391	890	379,579	426	632	308,383	488	258	71,196	-12.6
宮崎市	31	20,450	655	650	347,044	534	519	273,476	527	131	73,568	1.3
日南市	472	146,475	310	3,053	1,703,747	558	4,039	1,707,947	423	-986	-4,200	32.0
南郷	1,697	348,987	206	8,989	3,103,494	345	12,215	4,034,048	330	-3,226	-930,554	4.5
栄松	189	35,129	186	690	248,302	360	1,023	353,489	345	-333	-105,187	4.2
外浦	837	166,753	199	3,821	1,196,007	313	5,219	1,525,393	292	-1,399	-329,386	7.1
串間東	20	14,588	716	915	391,536	428	1,115	430,336	386	-200	-38,800	10.8
串間市	836	443,359	531	6,469	3,815,689	590	5,985	3,389,413	566	483	426,276	4.2
合計	8,318	1,775,289	213	82,560	20,711,528	251	76,247	19,656,261	258	6,313	1,055,267	-2.7

端数処理の関係で、下1桁が合わない部分があります。

2019年8月末漁業生産統計

上段 数量：トン 下段 金額：千円

漁業種 類名 漁協名	かつお 一本釣	まぐろ はえ縄	まき網	ひき縄	底びき網	船びき網	定置	養殖	その他	合計
北浦			41,233 2,837,578	3 1,676	191 50,089		394 150,701	3 4,590	10 10,954	41,834 3,055,588
島浦町		307 278,908	7,206 530,837	6 8,439			155 50,990	466 504,766	57 55,558	8,197 1,429,498
延岡				17 12,859	13 7,905	378 180,351			153 22,388	562 223,504
延岡市	70 17,740			1 872	54 17,367	87 37,807	297 121,342	1 1,406	204 132,234	714 328,768
庵川	51 16,269	290 272,154	199 34,483	0 131	47 22,199		135 45,156	91 59,306	40 25,001	854 474,698
門川		13 13,860		6 5,246	50 18,433	25 10,388			16 10,739	110 58,666
日向市	246 103,135	1,948 1,859,242		9 3,818	4 2,324		466 151,210	22 16,068	55 37,567	2,750 2,173,364
都農町		210 190,558		4 3,218					46 20,381	260 214,157
川南町		1,416 1,347,546		71 45,473	9 5,827				127 88,876	1,623 1,487,722
一ツ瀬				8 8,485	9 5,144				59 36,748	76 50,377
憶浜				4 4,163	0 124	84 16,228			15 9,272	103 29,787
宮崎		199 187,697				638 159,888			53 31,995	890 379,579
宮崎市		224 184,777	81 17,063	29 21,583	33 19,624	120 20,826	112 60,922		50 22,249	650 347,044
日南市	2,109 652,319	770 622,230		64 41,976			63 36,829		47 350,393	3,053 1,703,747
南郷	7,672 2,515,525	838 340,306		156 102,780			314 129,333		10 15,550	8,989 3,103,494
栄松	614 178,801	53 49,099		22 17,756					1 2,647	690 248,302
外浦	3,223 1,041,345	526 109,234					70 43,505		2 1,923	3,821 1,196,007
串間市東		56 53,677		45 30,779			690 225,303		125 81,777	915 391,536
串間市				9 7,798	8 4,827	18 45,144	10 6,246	6,415 3,727,784	9 23,891	6,469 3,815,689
合計数量	13,986	6,848	48,719	454	418	1,349	2,706	6,998	1,081	82,560
〃 金額 (魚価)	4,525,134 324	5,509,287 804	3,419,961 70	317,051 698	153,863 368	470,633 349	1,021,537 378	4,313,920 616	980,143 907	20,711,528 251
前年数量	19,600	6,109	38,292	472	378	845	3,480	6,352	721	76,247
〃 金額 (魚価)	6,094,494 311	4,966,917 813	2,209,189 58	339,617 720	152,405 404	392,847 465	1,201,195 345	3,692,240 581	607,356 843	19,656,261 258
数量増減	-5,614	740	10,428	-17	41	504	-774	646	360	6,313
〃 対比(%)	-28.6	12.1	27.2	-3.7	10.8	59.6	-22.2	10.2	50.0	8.3
金額増減	-1,569,360	542,370	1,210,772	-22,566	1,459	77,785	-179,659	621,680	372,787	1,055,267
〃 対比(%)	-25.8	10.9	54.8	-6.6	1.0	19.8	-15.0	16.8	61.4	5.4
魚価増減	13	-9	13	-22	-36	-116	32	35	64	-7
〃 対比(%)	4.1	-1.1	21.7	-3.1	-8.9	-24.9	9.4	6.1	7.6	-2.7

端数処理の関係で、下一桁が合わない場合があります。

初級職員研修（簿記研修）

漁連はアクションプランの取組活動の一環として職員の資質向上を目的に、8月1日～2日の2日間に渡りJA学びの杜にて初級職員を対象とした簿記3級の研修を実施した。

受講者は総数11名で受講後に実施したアンケート結果には基礎的な内容をよく理解出来た。今後の業務に活かしていきたい等の多くの声が寄せられた。



受講者集合写真



研修風景

『2019イセエビいただきマンス』で知事表敬

今年4月から禁漁となっていた、宮崎県内のイセエビ漁が9月1日にようやく解禁となりました。

これを受けて、県内各地で「イセエビまつり」が開催されます。中でも、延岡市と大分県佐伯市で構成する「東九州伊勢エビ海道伊勢えびまつり」と「日南海岸伊勢えびまつり」は大規模に行われております。

まず、「東九州伊勢えび海道」は2県にまたがる計27店舗のホテル旅館や飲食店が参加店となって、伊勢えびまつりをおこなっております。今年のイベントの目玉は、大分県でラグビーワールドカップが行われることから、インバウンドの皆さんも呼び込もうと、特設ホームページを2カ国語表記など一新しました。

一方、「日南海岸伊勢えびまつり」は、日南市内の16のホテルやレストランなどを参加店に開催。「一年に一度の贅沢なお食事をしませんか」と呼びかけ、「伊勢えび御膳(6,000円～)」を昨年実績の1万8千食から2万食に伸ばそうと宣伝活動に張り切っております。

この両団体が、9月3日火曜日にイベントのお披露目を兼ねて、宮崎県の河野知事を表敬訪問。早朝水揚げされたばかりの「イセエビ」を贈呈、ボイルしたイセエビも試食していただきました。

また、この両団体は、宮崎市内のメディア訪問も行い、宮崎日日新聞はじめ、NHK、MRT、UMKおよびFM宮崎でもイベントPRと広報支援を要請しました。



知事へのイセエビ贈呈



日南サンシャインレディも表敬



知事との記念写真です。



県政記者室で記者会見も行いました。

■宮崎のさかなビジネス拡大協議会■

2019年度第3回理事会

漁連では、8月27日（火）JF南郷2階会議室において、2019年度第3回理事会を開催し、次の事項について報告及び議案審議を行い、全議案とも原案通り承認された。

また、会議終了後に大漁祈願のため役職員全員で、霧島神社を参拝した。

報告事項

- (1) 人事異動について
- (2) 7月末損益概況について
- (3) かつお船に対する市況対策について
- (4) 固定資産の取得について

附議事項

- 第一号議案 参事の選任に関する件
 - 第二号議案 固定資産の売却に関する件
 - 第三号議案 給与規程の改正に関する件
 - 第四号議案 石油類の価格改定に関する件
-

2019年度第2回監事会

漁連では、8月27日（火）JF南郷2階会議室において、2019年度第2回監事会を開催し、次の事項について審議を行い、原案通り承認された。

附議事項

- 第一号議案 2019年度上半期監査計画（案）に関する件

「沿岸漁業の収益向上のための操業形態構築に関する調査研究について」

－経営流通部－

はじめに

本県漁業就業者は、平成 30 年漁業センサス概数値によると 2,202 人で、平成 25 年の 2,677 人と比較すると 18% 減少しており、今後さらなる減少が予想され、将来の漁村地域の経済活動の縮小が懸念されています。

このため、早急に沿岸漁業の担い手の育成・確保対策を講じる必要がありますが、効率的・効果的な対策を講じるためには、現在の沿岸漁業の収益構造などを明らかにすることが必要不可欠です。

本研究では、担い手育成対策のための基礎資料とするため、自営独立型漁業種類（小型底曳網、曳縄、延縄、一本釣、採介採藻、その他）を対象として、各漁業の収益構造を解析しました。

自営独立型漁業種類毎の地域毎の概要

2014～2017 年のデータを用いて収益概算を試算し、年間収益 240 万円以上と 240 万円未満の地域別及び漁業種類別に集計を行いました（図 1）。

収益 240 万円以上の経営体数について、県北地域は小底が多く、県中地域は延縄、曳縄、小底が多く、県南地域は曳縄、延縄で多く、各地域で収益を確保しやすい漁業種類は異なることがわかりました。

特に、県中の延縄、県南の曳縄は収益 240 万円以上の経営体数割合が高く、収益が確保しやすい漁業種類といえます。

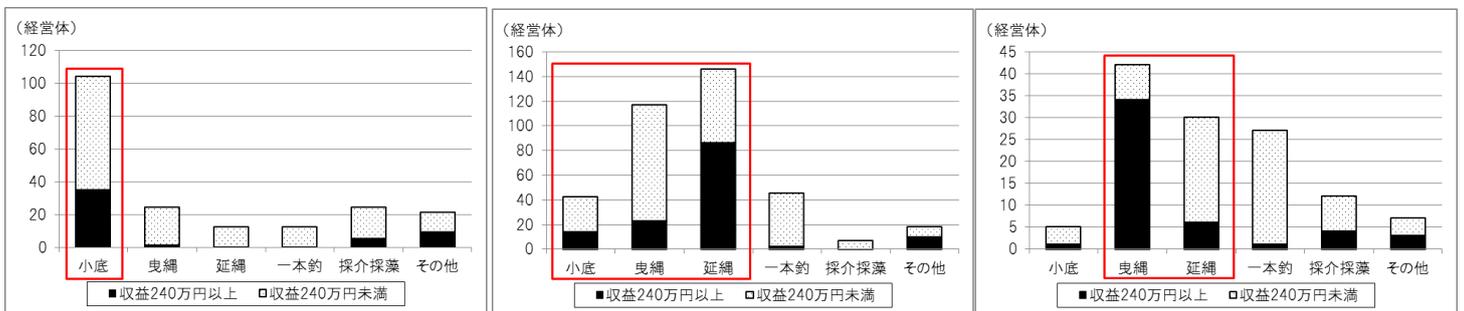


図 1 地域別の漁業種類毎経営体数（左：県北、中：県中、右：県南）

漁業種類毎の高収益要因の解析

自営独立型漁業種類毎に、収益 240 万円以上の操業形態類型の分類、高収益につながった要因等について分析を行いました。

小底の場合、延べ 151 経営体中、収益 240 万円以上が 50 経営体おり、操業形態類型は小底単一が最も多く 120 経営体で、うち 46 経営体が収益 240 万円以上でした（表 1）。

次に、小底単一の 46 経営体について地域毎に県平均と比較したところ県北、県中いずれも操業日数及び 1 日当たり漁獲金額は県平均より高く、県北では操業日数が、県中では操業日数と 1 日当たり漁獲金額のいずれもが年間漁獲金額の高さにつながっていると思われました（図 2）。

表 1 小型底曳網の操業形態類型

No.	操業形態類型	経営体数	うち収益 240 万円以上	うち収益 240 万円未満
1	小底	120	46	74
2	小底+曳縄	7	0	7
3	小底+磯建	4	0	4
4	小底+刺網+曳縄	3	0	3
5	小底+まき網	3	3	0
6	小底+曳縄+その他	3	0	3
7	小底+一本釣+曳縄	2	0	2
8	小底+刺網	2	0	2
9	小底+その他	2	0	2
10	小底+延縄+その他	2	0	2
11	小底+延縄	1	0	1
12	小底+一本釣	1	1	0
13	小底+延縄+曳縄+その他	1	0	1
合計		151	50	101

益 240 万円以上の確保は可能であることがわかりました。

同様の方法で曳縄、延縄、一本釣、採介採藻、その他についてそれぞれ分析を行いました（表 2）。

曳縄の場合、県中及び県南の曳縄単一もしくは磯建網との複合操業で収益 240 万円以上の経営体数が多く、年間漁獲金額は 600 万円以上でした。

延縄については、県中及び県南地域の延縄単一もしくは曳縄との複合操業、県中地域の一本釣との複合操業で収益 240 万円以上の経営体数多く、目安は年間漁獲金額 500 万円以上、操業日数 200 日以上でした。

一本釣については、県中地域で曳縄との複合操業、県南地域でその他との複合操業で、魚種は県中はサワラ、イサキ主体で県南はハタ、クエ主体でした。県南では単価の高い魚種を漁獲することで、1 日当たり漁獲金額が県平均の 3 倍以上でした。なお、一本釣では単一操業 41 経営体のうち収益 240 万円以上の経営体はなく、単一操業ではなく複合操業がよいと考えられます。

採介採藻について、県北及び県南地域で単一操業で収益 240 万円以上の経営体があり、県北ではカキ類、サザエ等、県南ではウニ類を主に漁獲していました。県南の場合、板ウニを作製していると思われ、操業は 1 名で行っているものの、板ウニ作製時には家族も含めて作業をしていると思われ。

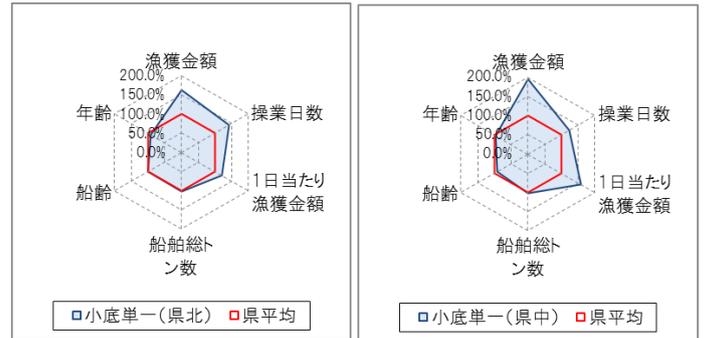


図2 小底単一の地域毎の県平均との比較

表2 自営独立型漁業種類毎の高収益操業パターン

漁業種類	組み合わせ	地域	備考
小底	単一	県北	
		県中	
曳縄	単一	県中	年間漁獲金額600万円以上
		県南	
	+磯建網	県中	
		県南	
延縄	単一	県中	年間漁獲金額500万円以上、 操業日数200日以上
		県南	
	+曳縄	県中	
		県南	
+一本釣	県中		
	+一本釣	県中	サワラ、イサキ主体
+その他		県南	
採介採藻	単一	県北	カキ類、サザエ等
		県南	ウニ類

表3 小型底曳網就業時の試算

		漁獲金額	収益	変動経費	固定経費	日数
年間	合計	4,111,872	1,732,288	2,179,584	200,000	96
	割合	100%	42%	53%	5%	-
1日あたり		42,832	20,128	22,704	-	-
1ヶ月あたり		342,656	144,357	181,632	16,667	8

新規就業時の操業計画モデル作成

小底はこれまで新規就業者があり、今後も就業が見込まれる漁業種類であることから、漁協販売データ及び経費データを用いて、新規就業時の操業計画モデル作成を行いました。

県中地域で小型底曳網に着業する場合、経費は地域平均と同額、漁獲金額を地域平均の 80% と仮定した場合、1 ヶ月あたりの収益は地域平均程度の 8 日操業した時に、約 14 万円となりました（表 3）。

今後の方向

これら成果は今後、新規就業希望者が地域、漁業種類を選択する際や、就業時に目標とする操業日数の決定、就業後に目標と実績を比較し各自改善点を見つけて、定着を目指すまでなどに活用できると考えます。

現在、新規就業者が定着するまでのモニタリングや定着事例を調査しており、その結果を基に関係機関・団体と連携して、定着までに必要な施策につなげていきたいと思ひます。

令和元年度九州地区漁青連会長会議の開催

2019年8月1日（木）に大分県水産会館5階研修室において、令和元年度九州地区漁青連会長会議が開催された。

本会議は、各県の青壮年部の組織の強化と活性化を図ることを目的に毎年九州地区で持ち回りで開催されており、今年は大分県で開催された。

会議では、各県の活動状況について報告があり意見交換が行われた。

最後には、大分海上保安部より海難防止講習会も行われた。

来年は、鹿児島県で開催される予定。



議事

(1)	各県における青年部（青壮年部）活動状況について
(2)	海難防止講習会（大分海上保安部）
(3)	その他



J F 宮 崎 漁 青 連



佐多対空射撃場視察

漁連は、8月7～8日にかけて、県下漁協組合長11名参加のもと、鹿児島県肝属郡南大隅町佐多辺塚の陸上自衛隊佐多対空射撃場にて視察研修を実施した。

視察当日は、風が非常に強く、警戒船が訓練海域に出動できなかったため射撃訓練は行われなかったが、隊員による訓練説明およびその他の自衛隊施設を見学した。



佐多対空射撃場

北浦、島浦町中型旋網漁業船主全体会議

宮崎県旋網漁業組合は、8月16日（金）に組合所属の船主12名出席のもと、北浦、島浦町中型旋網漁業船主全体会議を実施した。

会議内容については、大分県との入会協定に関する事項の協議のほか、宮崎県よりサバ類の資源管理にかかる今後の検討方向について説明が行われた。

8月の動き（漁連）

1日	県かつ協まぐる部会全体会議
	九州地区漁青連会長会議
1～2日	初級職員研修（簿記研修）
8日	佐多対空射撃訓練視察
16日	北浦、島浦町旋網漁業船主全体会議
20日	宮崎県船員労働安全衛生協議会
23日	水産振興大会第2回小委員会
27日	第3回理事会
	第2回監事会
	JF経営指導宮崎県委員会
	2019年度シーフード料理コンクール書類審査

8月の動き（県関係）

8日	第9回 宮崎県資源評価委員会（宮崎市）
19日	第1回 宮崎県水産業・漁村振興協議会（宮崎市）
20日	第322回 宮崎県内水面漁場管理委員会（宮崎市）